

令和2年度社会福祉法人新和会 事業報告書

社会福祉法人新和会は、「お年寄りの輝く笑顔を目指して」を指針として、五つの目標を掲げています。

- 1 優しい言葉使いが身につくことを目指します。
- 2 心のこもった思いやりのある介護を目指します。
- 3 健康管理を第一に目指します。
- 4 地域に信頼される施設を目指します。
- 5 リーダーシップのとれる人材の育成を目指します。

要介護者、一人暮らしの高齢者、または認知症高齢者、障害の重い人達の生活の場である特別養護老人ホーム燦光、在宅福祉の充実を図るデイサービスセンター（あらい・まいさか・ゆうとう）など多方面に渡る高齢者福祉に寄与し、利用者が笑顔で充実した生活が送れるようより良い施設づくりを目標としています。

主な事業

○介護老人福祉施設事業（特別養護老人ホーム燦光）

介護が必要なご利用者様に対し、生活の場として必要な食事、排泄、入浴などの日常生活が安定して送れるような介護を行っています。特に入浴につきましては1対1の個別誘導に取り組みご利用者様にゆっくり入浴していただけるよう心掛けております。

笑顔を引き出すために例年定期的に開催していた「音楽を楽しむ会」は、新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。

全体の活動としては、5月、9月にお茶会、9月に敬老会、12月にクリスマス会、2月に節分を行いました。ご利用者様と職員が一緒に笑顔になれるような活動に取り組みました。

新型コロナウイルス感染予防として、オンライン面会にしました。

また、公益事業の取り組みとして、地域住民や、保育園等に避難スロープを開放し避難訓練を実施しました。子供食堂については、今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。

○短期入所生活介護事業（短期入所施設燦光）

要介護者又は要支援者に対し、利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図る為、食事、入浴、排泄などの日常生活の介護を中心に行っています。特養入居者と同様にレクリエーションに参加されたり、個別の脳リハ（貼り絵、計算など）を行いました。

○通所介護事業（あらい・まいさかデイサービスセンター）

要介護者、要支援者にある高齢者に対し、利用者の社会的孤独の解消及び心身の機能維持、並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図る為、送迎・生活指導・機能回復訓練・レクリエーションなどを行っています。

各デイサービスの特徴を生かし、利用者の意欲を引き出すような活動を行い、重症化する利用者に合わせて介護方法を学び対応しています。

また、要支援状態等にある高齢者等に対し、介護予防・日常生活支援総合事業を実施しました。

○居宅介護支援事業（あらい、まいさか・ゆうとう居宅介護支援センター）

住み慣れた地域を中心に要支援者や要介護対象者について、住み慣れた地域で継続した生活ができるよう支援、相談、援助を行いました。

居宅サービス計画書の作成や、緊急時の対応、他サービス業者との連絡調整、給付管理などの居宅介護支援を行いました。

○地域包括支援事業（湖西市）

湖西市を拠点として要支援者、特定高齢者の安否確認、電話相談、訪問などの活動を中心に行っています。地域に密着した高齢者を支援する窓口としての体制を整えています。

在宅支援部門においては、包括、居宅に統括して高齢者のいる家庭や一人暮らしの高齢者に対して、相談、各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう支援しました。

また、認知症の家族のため、家族介護者交流会を兼ね認知症カフェを開催（1回）しました。

○訪問介護事業（こさいヘルパー）

要介護者、要支援者の高齢者に対して、家庭に訪問して、食事、入浴、買い物、排泄介助や掃除、洗濯、散歩などを通して安心して地域での生活が続けられるよう日常生活のサポートを行いました。

また、要支援状態等にある高齢者等に対し、介護予防・日常生活支援総合事業を実施しました（こさい）。

○障害福祉サービス事業、移動支援事業

（こさい指定居宅事業所）

ヘルパーが身体障害者手帳所持者に対し、家庭を訪問し、食事、入浴、買い物、排泄介助、掃除、洗濯などの日常生活の介助を行いました。

○軽費老人ホーム事業（ケアハウス燦光）

ケアハウス燦光は、60歳以上の身体機能の低下があり独立して生活することが不安な方が入居される施設です。食事（行事食、リクエスト食）入浴を中心に生活され、買い物ツアー、映画鑑賞、レクリエーション、体操など心身両面の援助を実施しました。

施設整備の状況

主な施設設備等の整備、修繕の状況

新型コロナウイルス感染症対策支援事業（交付金）

備品購入 8,836 千円

交付金 8,312 千円

あらい拠点：液晶テレビ 137 千円

AED 290 千円

温冷配膳車内部洗浄 275 千円

浄化槽ポンプ取替 312 千円

エレベーター部品交換 195 千円

自動車修繕 420 千円

誘導灯交換 231 千円

まいさか拠点：AED 290 千円

車椅子対応自動車 3,285 千円（日本財団助成金 2,560 千円）

こさい拠点：AED 290 千円

エレベーター修理 326 千円

受変電設備取替（雷被害による） 985 千円

火災報知器、誘導灯修理（雷被害による） 126 千円

※雷被害保険金（1,137 千円）